

広報

# 心し

60.4.25

No. 409



おにいさん、おねえさん よろしくね

岩松小入学式





# 住みごこちはまずまず

## 第13回世論調査の結果から

昭和60年1月25日から2月6日にかけて実施した市民意識調査の結果がまとまりましたのでそのあらましをご紹介します。

この調査は「富士市に住んでこう思う」をテーマに、市民の日常生活の中で生活環境と市政に関係あるいろいろな問題について意識の変化を把握し、今後のまちづくりを進める上での基礎資料とするために実施しました。

調査の内容は「居住環境に対する満足度」「市政の身近感」「余暇時間の活用」「まちの将来」など15項目にわたっています。

なお、調査にご協力いただきました対象者のみなさんに厚くお礼申し上げます。

### 調査の概要

市内在住の満20歳から80歳までの男女1,500人を住民基本台帳から無作為抽出して行いました。

調査期間

昭和60年1月25日～2月6日

回収結果

調査対象者 1,500人

回収票 1,331人(男650人、女678人、不明3人)

回収率 88.7%

各設問の数字は少数点以下第2位を四捨五入してありますので100%にならないことがあります。

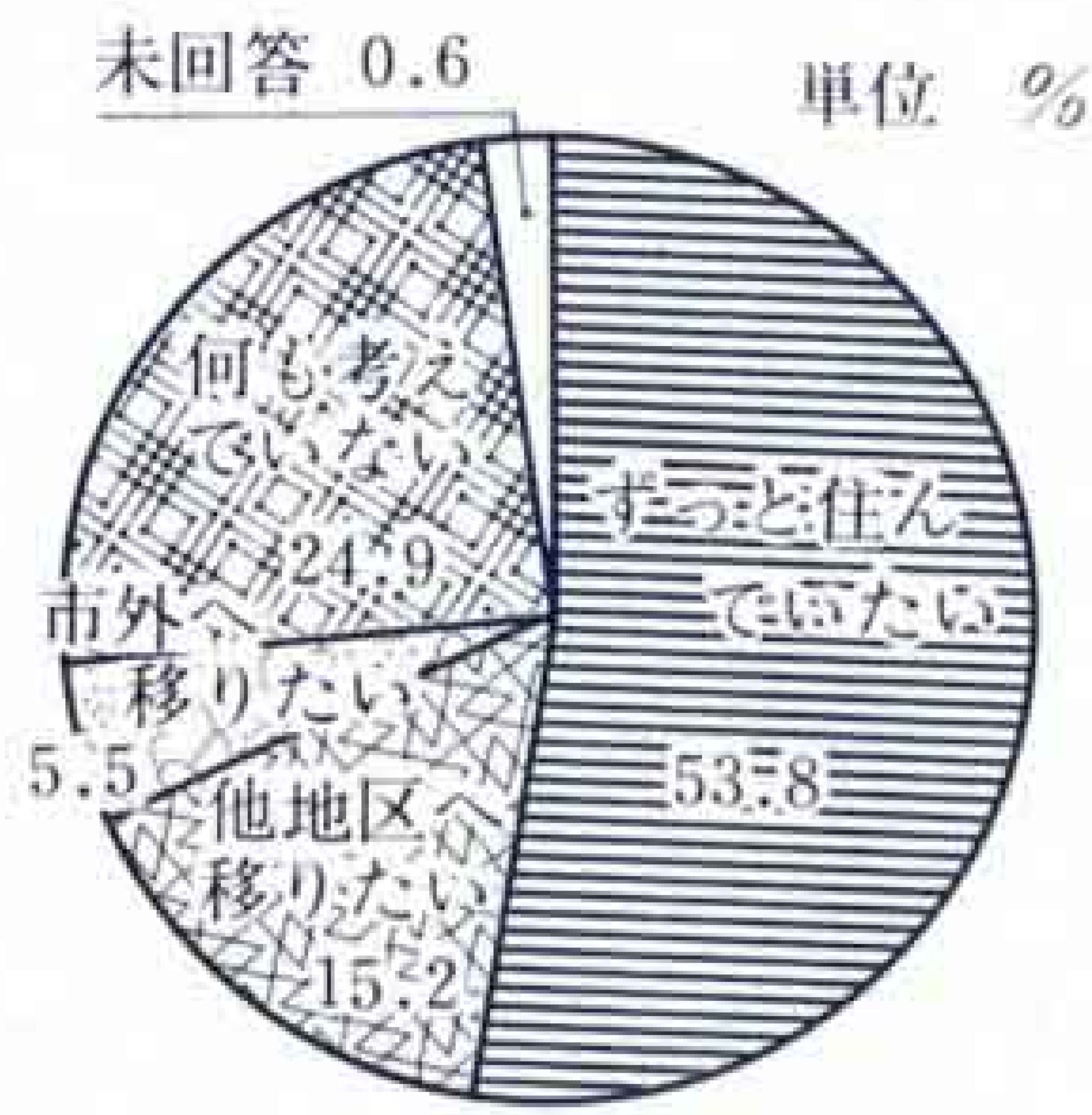
質問1. あなたの日常生活の中で、買物の便利さ、通勤、通学の便利さ、隣近所との関係についてどのように感じていますか。



・買物の便利さ及び通勤、通学の便利さとも、満足またはやや満足と答えている割合が高かった地区は、吉原、富士駅北、広見、富士見台、須津地区でした。逆に不満、やや不満と答えた割合が高かったのは神戸、大淵地区でした。  
 ・隣近所との関係になると満足、やや満足と答えた率が高かったのは富士南、吉永、吉原地区でした。不満、やや不満が高い率を示した地区はありませんでした。



質問2. あなたは今住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思いますか。



※昭和48年調査  
市外へ移りたい  
14.6%

「ずっと住んでいたい」が54.8%「何も考えていない」が24.9%で5人に4人は、現在住んでいる地区に住み続けるという定住志向型でした。

居住期間別に見ると3年未満では32.6%の人たちが移りたいと答え、長く住んでいるほど移りたい人の割合は低くなっていました。

補助質問1. 移りたいと答えた理由は何ですか。



移りたい理由の第1位は「家や敷地が狭い」が20.6%、昭和48年の調査では「公害等で環境が悪い」が実に53.5%を占めていましたが、今回は14.8%に減少し、公害防止対策が実効を上げていることがうかがえました。

質問3. あなたが住んでいる地区で、特に不満や不便を感じている施設がありますか。



昭和48年調査

順位	施設	割合 (%)
1	公園・遊び場	21.6%
2	病院	11.3
3	防犯灯	8.2
4	下水道	7.8
5	駐車場	7.0

病院、医院の充実要望が一番多く回答されました。

公園、遊び場も前回と同様市民の強い要望として表われました。特に幼児を持つ20代、30代が20%以上の高い回答率でした。

質問4. あなたは、この1年間に市役所へ出向かれたことがありますか。

市役所へ出向いたという人が75.8%、出向いていない人が23.6%、未回答が0.6%でした。

地区別では、来たことのない人が多かったのは浮島、元吉原、田子浦の順でやはり市役所から遠い地区でした。

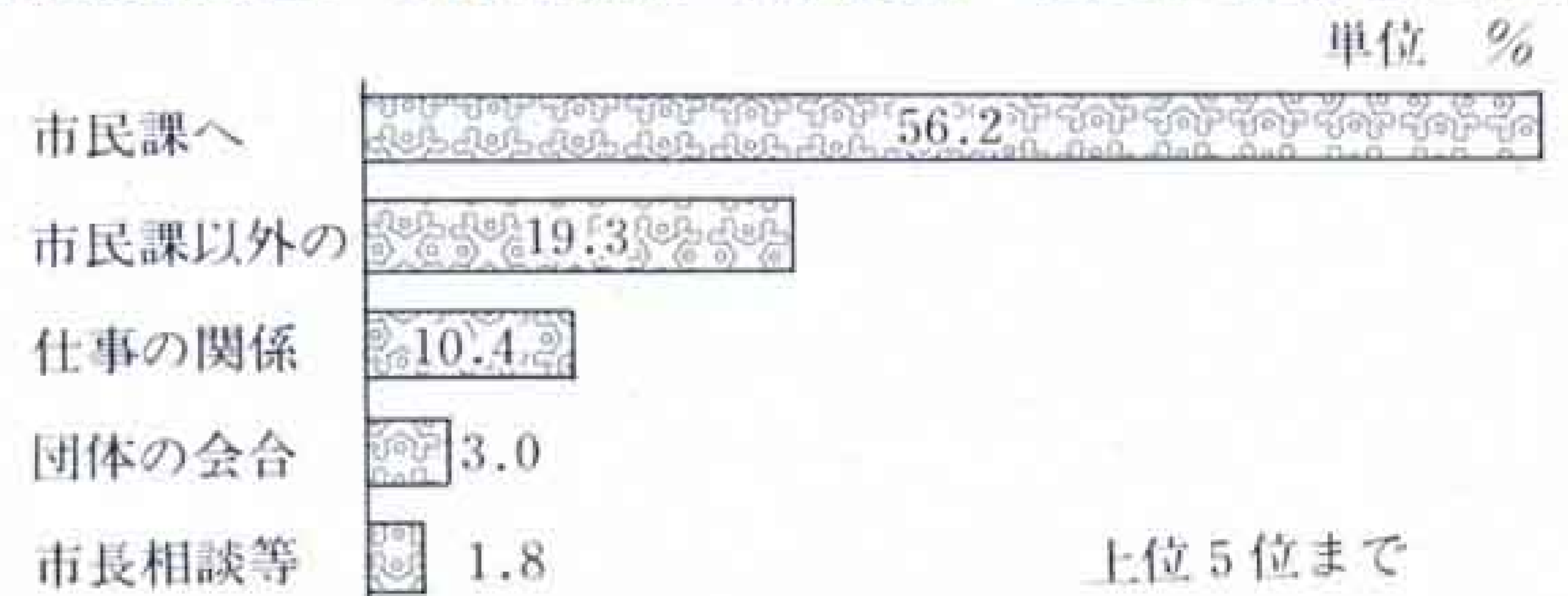
補助質問1. 市役所へは何回ぐらい出向されましたか。



市役所へ出向いた人のうち80%以上が5回以内であり、女性に至っては90%近くが5回以内でした。

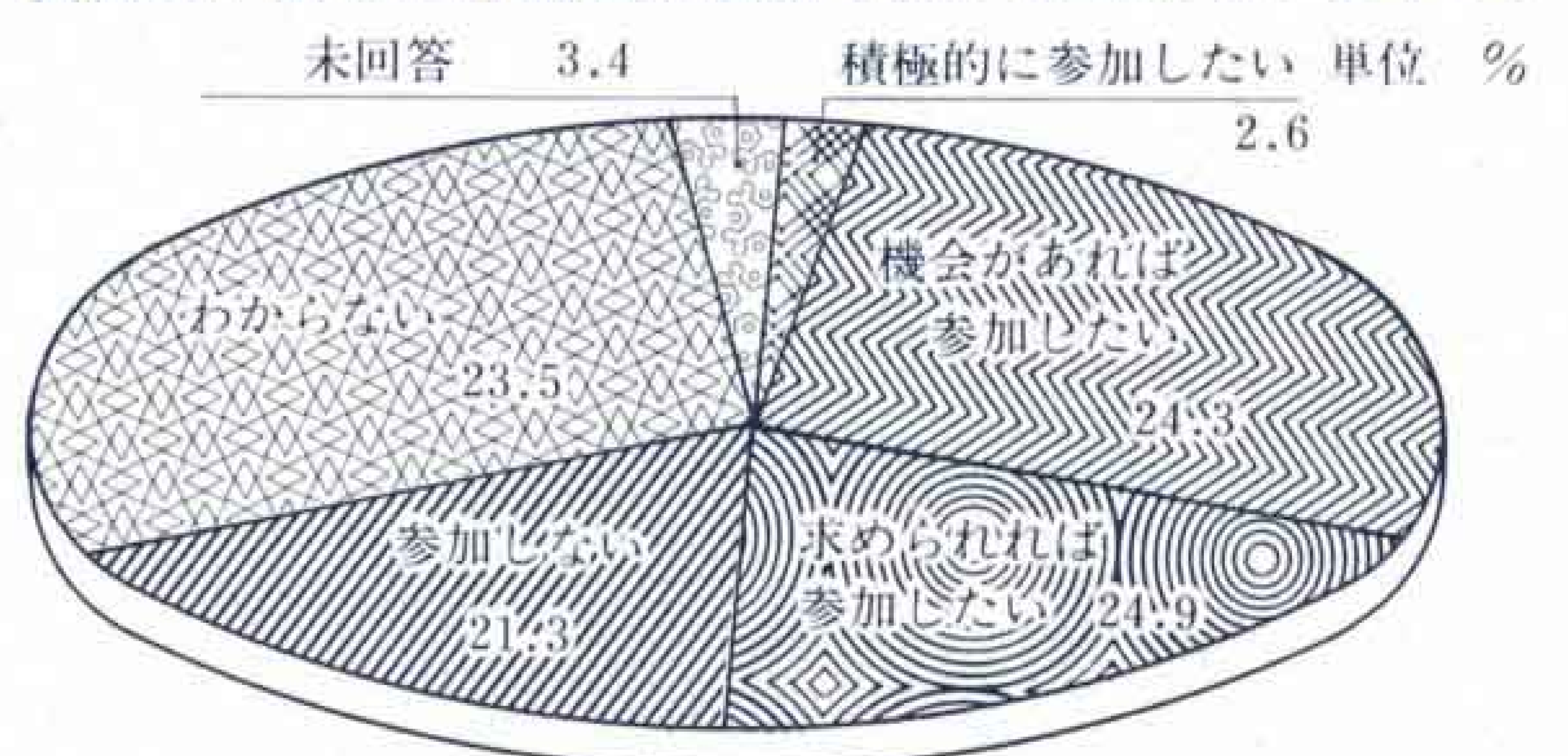
6回以上出向いた人は全体でも17.7%でした。

補助質問2. どんな用件で市役所へ出向されましたか。



予想されたとおり半数以上の方は「市民課」と回答しました。「市民課以外の課への届け出」について60代 (21.3%) 70代 (29.2%) が高率になっていくのは福祉部等への関係があるのではないかと考えられます。

質問5. あなたは市政に参加したいと考えていますか。

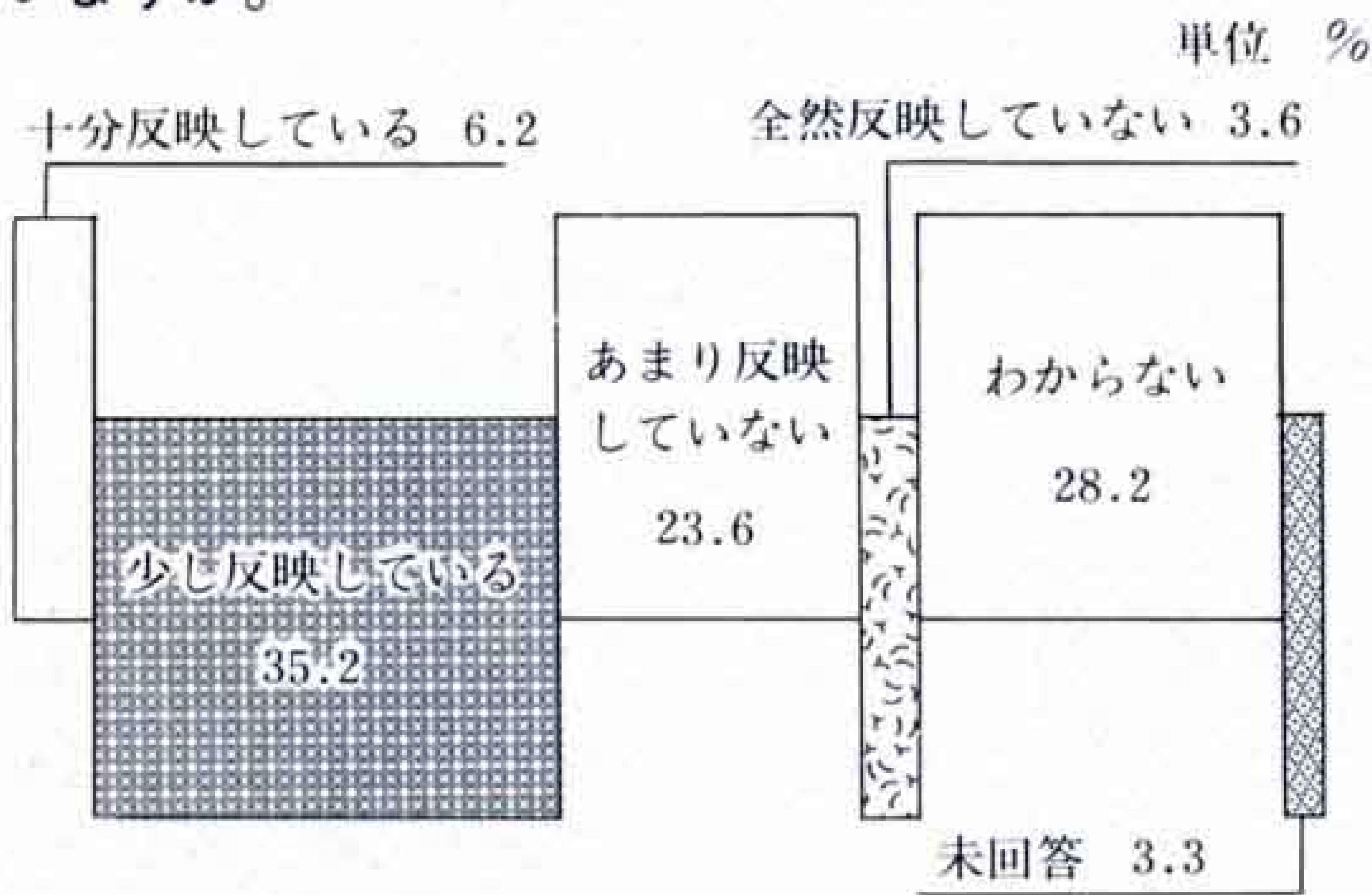


市政への市民参加については条件つきながら関心があり、参加する意思のある人と無関心で参加する意思のない人は半々でした。

年代別では参加型は30代 (58.0%) を筆頭に40代 (57.3%) 50代 (54.0%) と高齢になるほど少しずつ減り、60代からは急激に減りました。



質問6. 富士市政は、市民の声を十分に反映していると思いますか。



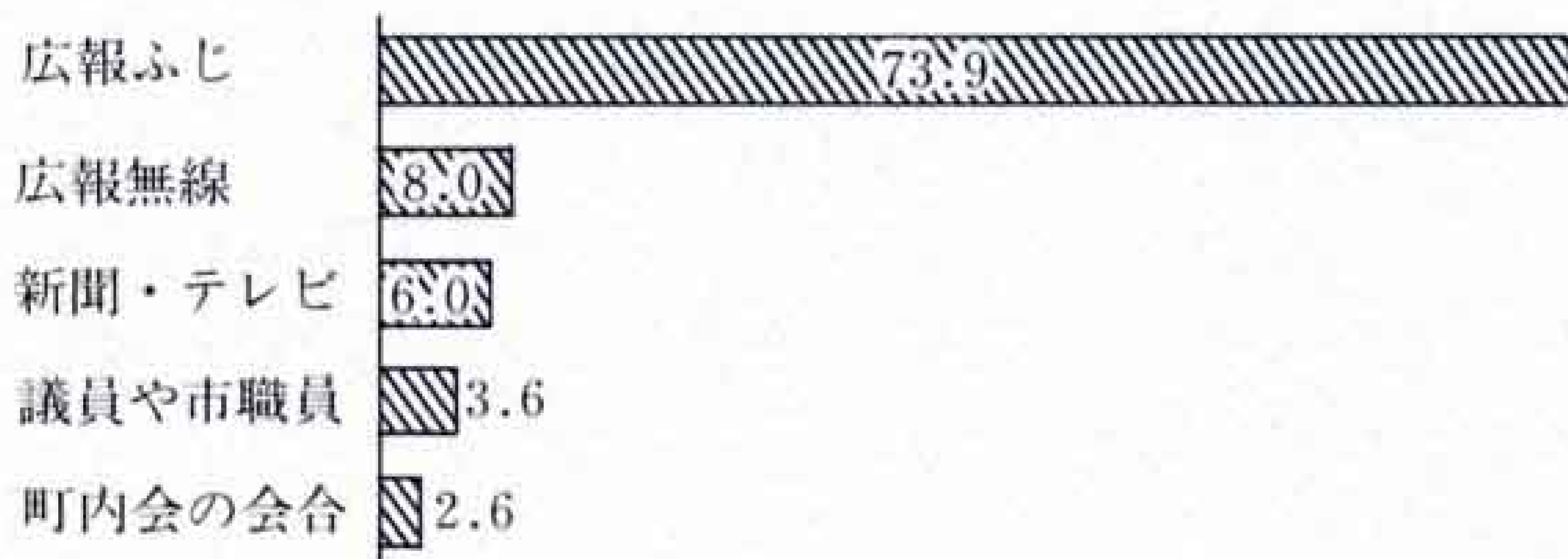
昭和50年調査

十分に反映している	7.8%
少し	40.5
あまり反映していない	30.7
全然	3.4
わからない	17.6

「十分に反映している」「少し反映している」を合わせると41.4%で「あまり反映していない」「全然反映していない」を27.2%も上回っていました。

しかし、昭和50年の調査と比較するとよい評価、悪い評価とも6.9%ずつ減少し、「わからない」という中間的な回答が10.6%増加しました。

質問7. あなたは、市役所の仕事を主に何によって知りますか。



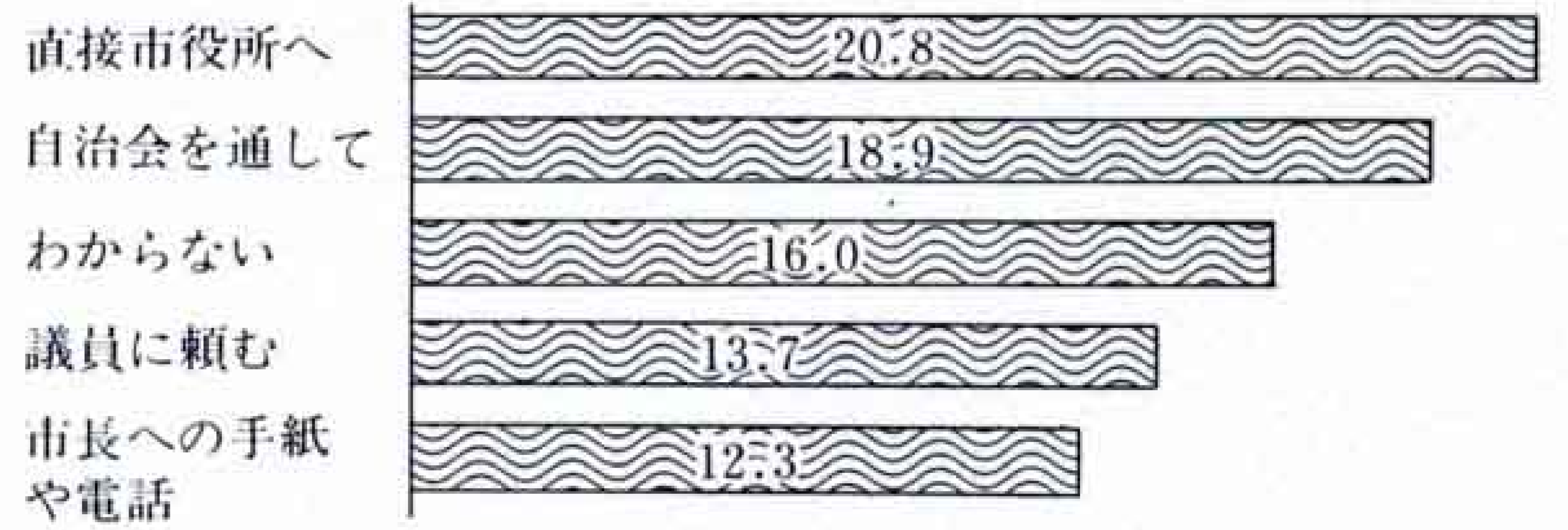
上位5位まで

昭和53年調査

順位	方法	割合 (%)
1	広報紙	53.2%
2	広報無線	21.4
3	町内会会合	9.0
4	新聞	7.0
5	議員、市職員	1.2

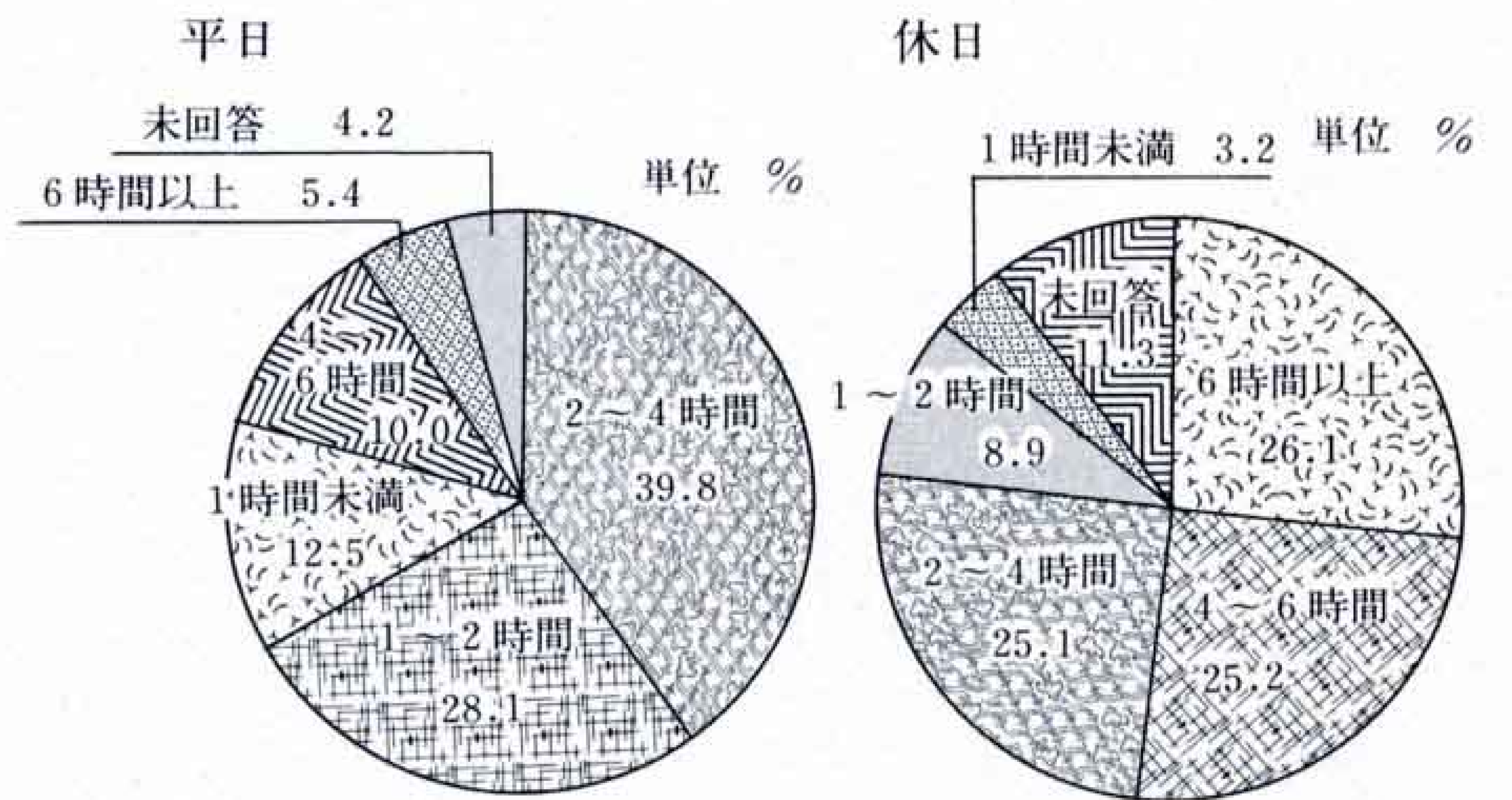
「広報ふじ(暮らしのたより)」が圧倒的に多く、「広報無線」「新聞、テレビ」「議員や職員」「町内会の会合」などは低率でした。「ダイヤル市政案内」「市政懇談会などはほとんどありませんでした。

質問8. あなたは、市に対する意見や要望・苦情などを伝えるとしたらどのような方法をとりますか。



「自治会を通して」が18.9%と第2位を占めて、第1位の「直接市役所へ出向く」との差はわずか1.9%でした。地区住民の意見の集約調整機能としての自治会の役割がうかがえました。特に神戸 (31.3%) 大淵 (26.3%) 富士駅南 (26.3%) 富士見台 (26.2%) 伝法 (25.0%) は高い率を示しました。

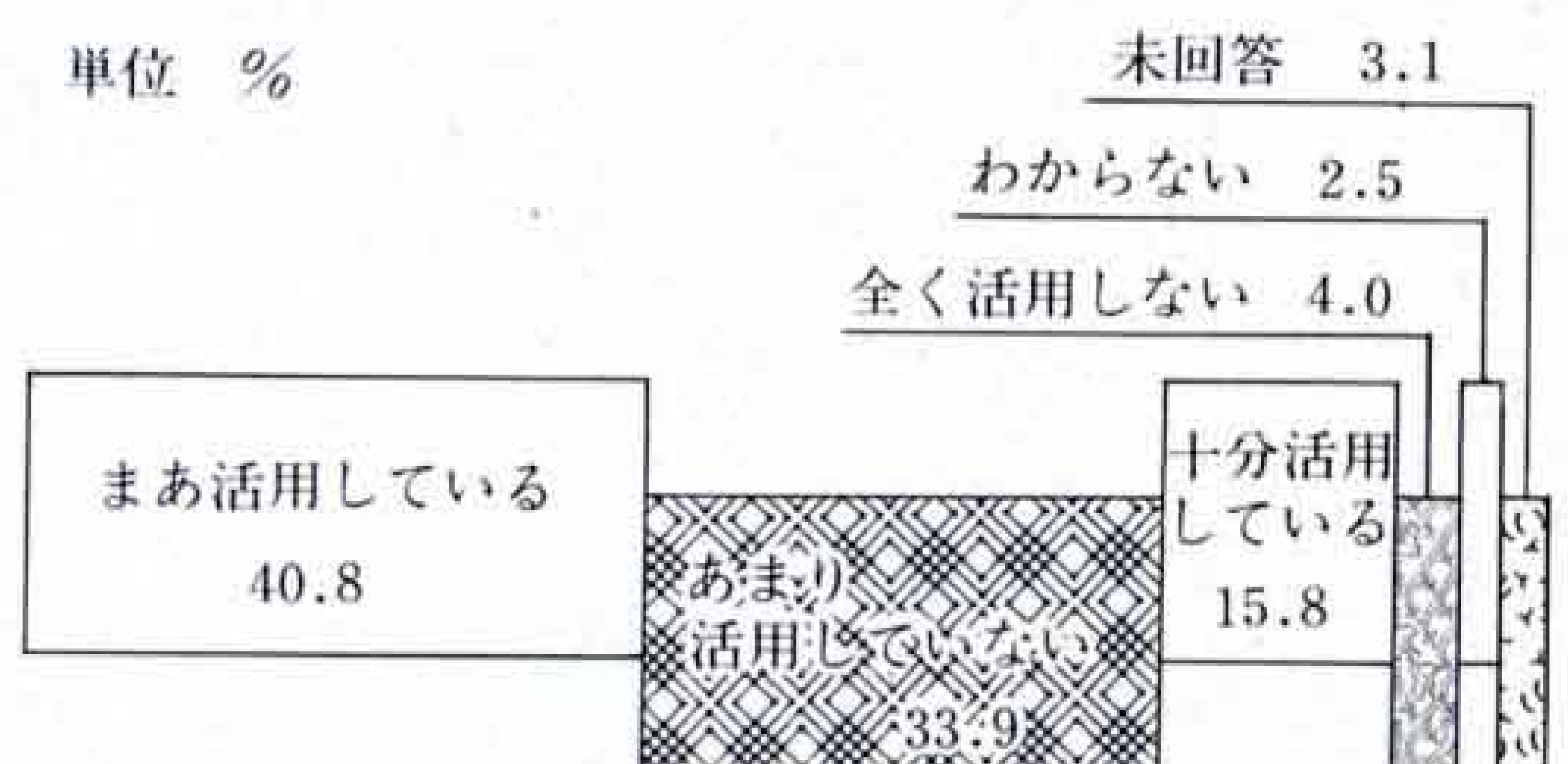
質問9. あなたは、日常生活の中で平均して1日にどれくらいの余暇時間がとれますか。



余暇時間は平日の場合、4時間以内が67.9%、休日の場合は逆に4時間以上が51.3%でした。

職業別では、主婦が平日も休日も大差がないと回答し、家事には平日も休日もないことが裏づけられました。

質問10. あなたは、余暇時間を有効に活用していますか。

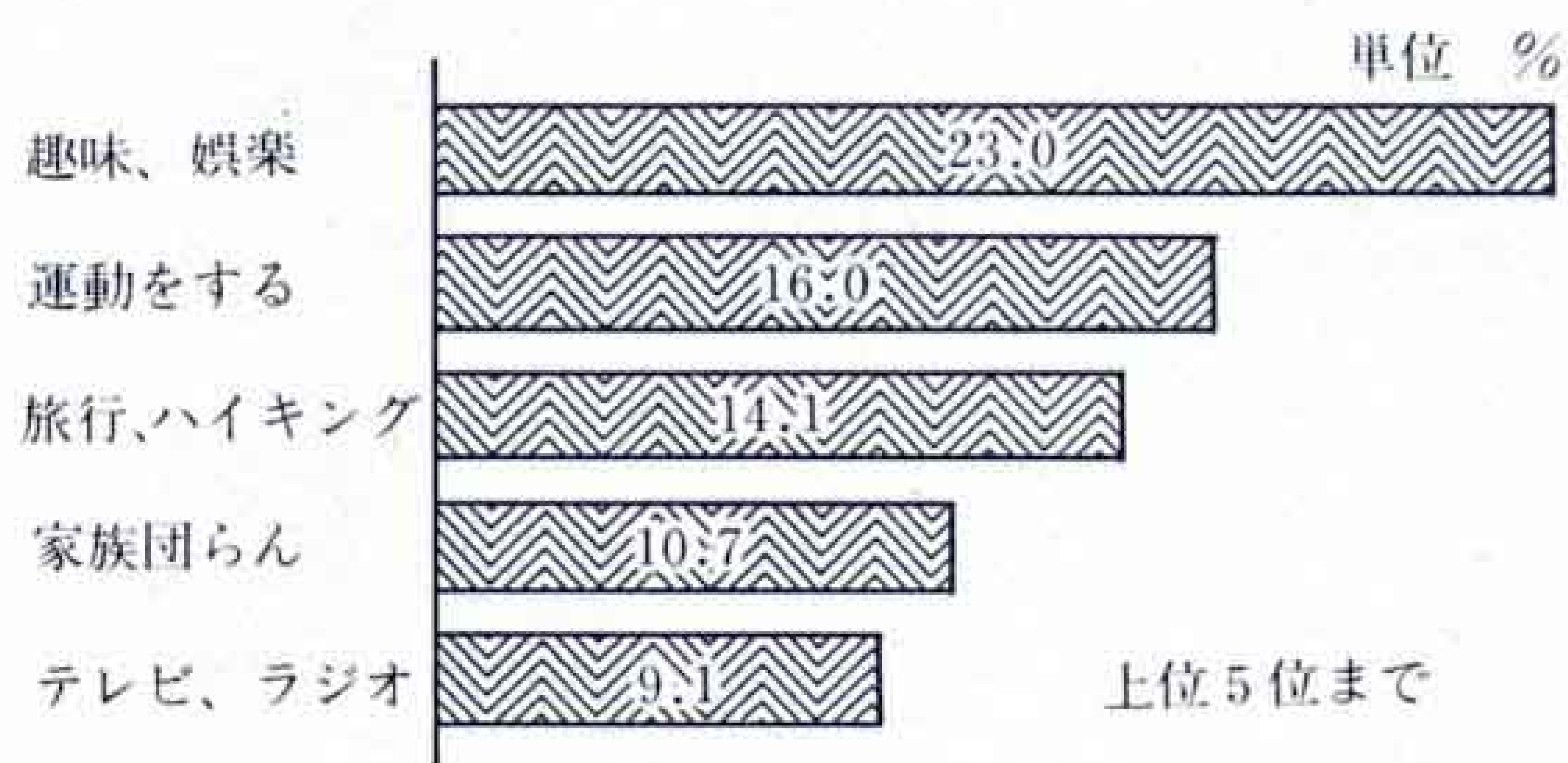


「十分活用」「まあ活用」が56.6%で半数以上の人は活用していると回答しました。「活用していない」「あまり活用していない」は37.9%でした。

質問9とクロスすると余暇時間の有効利用については余暇時間が長い、短いにはあまり関係ない結果が出ました。

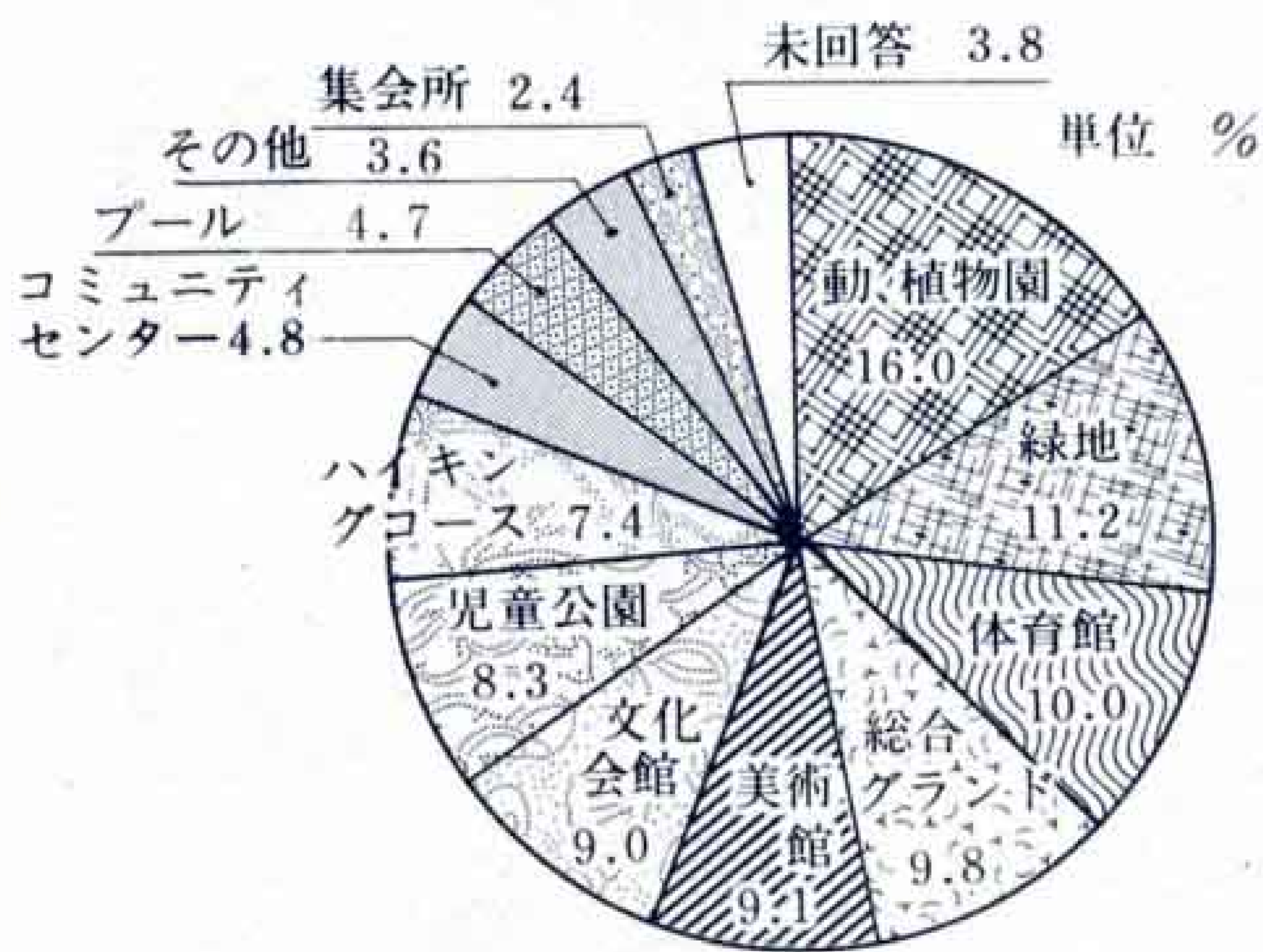


質問11. 今より余暇として使える時間がふえたらどのようにして過ごしていきたいと思いませんか。



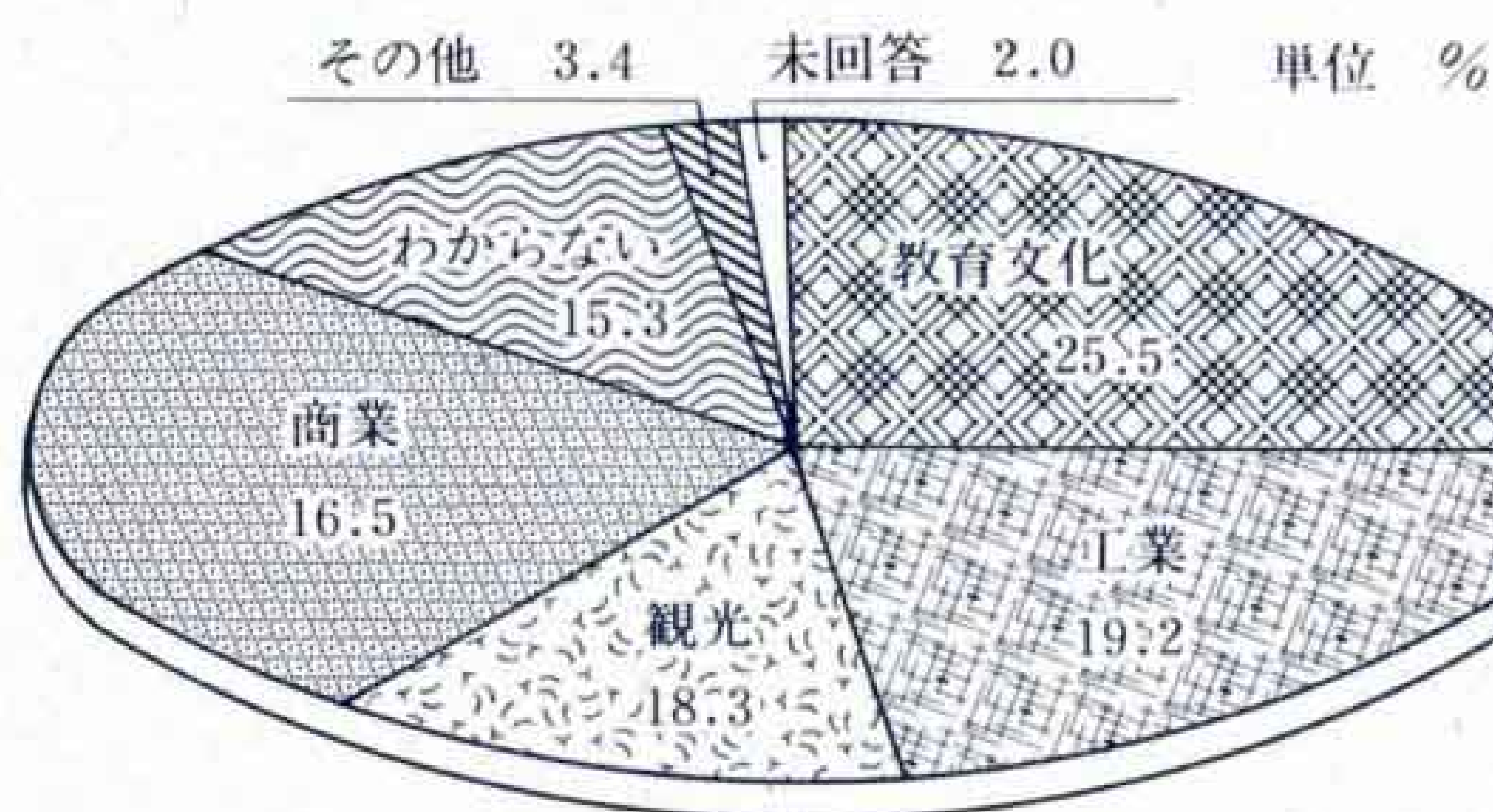
現代の多様化の時代を反映して回答がバラエティーに富んでいました。「趣味、娯楽」が23.0%で第1位でした。そのほかでは、けいこごと7.9%、読書7.5%、映画・コンサート3.8%、スポーツ観戦2.1%の順でした。

質問12. あなたは、余暇時間をより有効に活用するためには、どのような施設がもっと必要だと思いますか。



動植物園が第1位というのは予想外でした。しかし質問11との関連性を見ると、余暇時間の過ごし方の第1位であった「運動をするための施設」としての体育館、グラウンド。第2位であった「旅行、ハイキング」へ行くための動植物園、緑地、ハイキングコースなどいずれも余暇時間を有効活用するための目的と手段がほぼ一致している回答結果となっていました。

質問13. 新幹線富士駅が建設されますが、あなたは新駅ができることによってどの方面に力を入れていったらよいとお考えですか。



全体的には、「教育文化」「工業」「観光」「商業」の順でし

たが、男女間で較差があったのは「工業」で男性23.7%に対し女性は14.9%でした。

質問14. 公共施設を利用する場合、今後ある程度使用者の負担が生ずることがあります。その負担についてあなたの考えはどうか。



「必要な負担」「少しはふえても」の受益者負担当然型は58.8%、好ましくない型は35.1%で当然型が23.7%も上回りました。

公共施設の利用については、少しの負担という条件つきながら受益者負担の考え方が、市民の半数以上で支持されました。

質問15. 今後、あなたが、市に特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。

項目別地区の第1位、2位

項目	順位	第1位	第2位
1. 大学・短大の設置		吉原、今泉、伝法、神戸、大淵、富士駅北、富士南、富士駅南、田子浦、広見、富士見台	岩松、鷹岡
2. 病院・医院		今泉、元吉原、須津、浮島、鷹岡	富士見台、神戸、大淵、田子浦、富士南
3. 下水道		吉永、岩松	丘、須津、元吉原
4. 公園・遊び場			吉永、富士駅北、富士南
5. 青少年健全育成		天間	吉原、伝法
6. 道路		原田	須津、浮島、天間

昭和46年調査結果 昭和50年調査結果 昭和60年調査結果

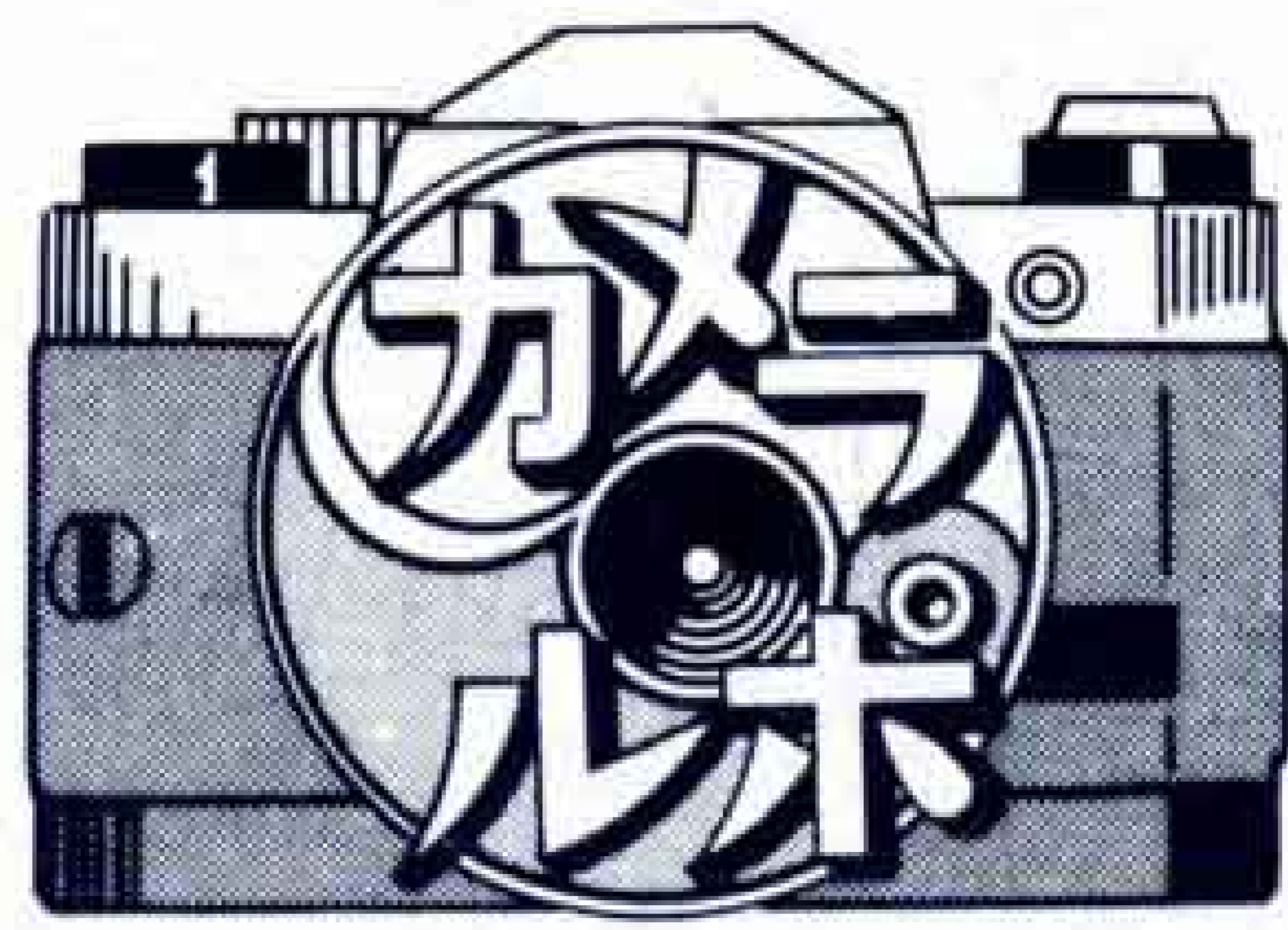
順位	項目	割合 (%)	順位	項目	割合 (%)	順位	項目	割合 (%)
1	公害防止対策	22.3%	1	公害防止対策	16.0%	1	大学・短大の設置	14.2%
2	交通安全対策	10.0	2	物価安定対策	13.9	2	病院・医院の充実	10.9
3	道路整備	8.8	3	医療機関の充実	12.1	3	下水道	9.0
4	医療機関の充実	7.4	4	下水道	8.2	4	公園・遊び場	8.4
5	下水道	6.9	5	公園・遊び場	7.1	5	青少年健全育成	8.1

悪いイメージで全国的に知れわたったヘドロを含めた公害の防止対策が昭和46年、50年とも第1位を占めていたが、今回の調査では第8位でした。また生活基盤整備である道路整備については第6位でした。しかし、豊かな生活環境を求める時代を反映して、下水道整備に関しては少しずつ要望が高くなってきました。

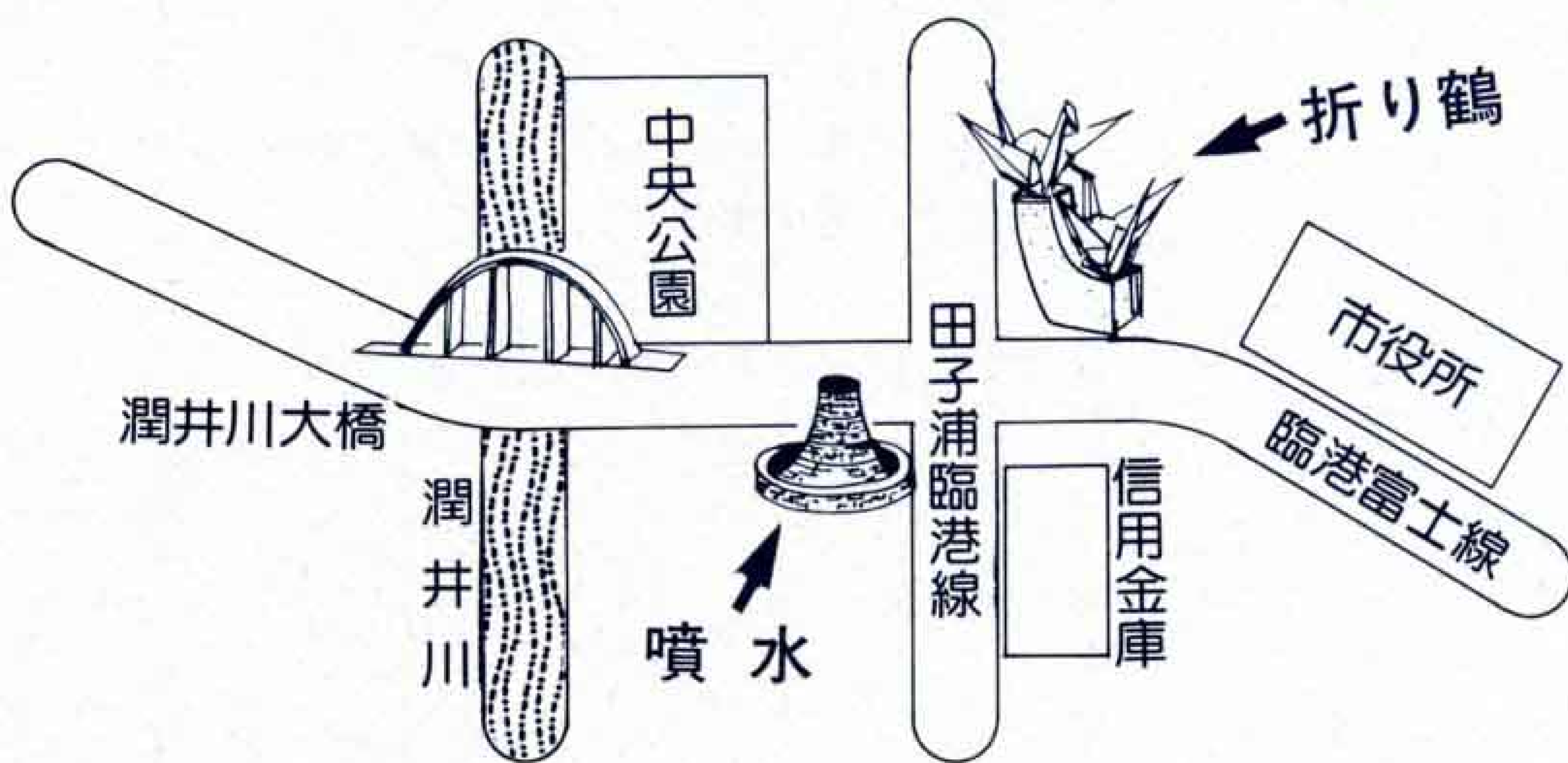




△富士山を型とった噴水



# 文化の香りが 町並みへ



▽折り鶴のモニュメント

市は「町並みに文化の香りを」と58年度から、臨港線街角整備事業を行っています。

市役所西側の、臨港富士線と田子浦臨港線南西カドにはすでに「富士山型の噴水」が完成しています。続く第2作目として、このほど、同交差点北東カドにステンレス製の「折り鶴」が設置されました。これは「紙の町富士」を紙で作る折り鶴として象徴したものです。みかげ石の台座に2羽の鶴が向かい合って羽を広げているポーズで、ゆったりした歩道とともに散策ムードを盛り上げています。

また、同交差点北西カドには今年度中に「日時計」が完成する予定です。





# 交通安全協会婦人部総決起大会



## 交通安全協会 婦人部発足

—交通安全は家庭から—

春の全国交通安全運動がスタートした6日、交通安全協会富士地区支部内に婦人部が発足し、設立総決起大会が吉原市民会館大ホールで盛大に開かれました。

同婦人部では「女性の交通事故防止及び家庭内における交通安全意識の推進」に力を入れて活動を進めていきます。交通安全に対する力強い味方として市民から期待がかけられています。



▷選出された役員のみなさん

▽実相寺を元気にスタート



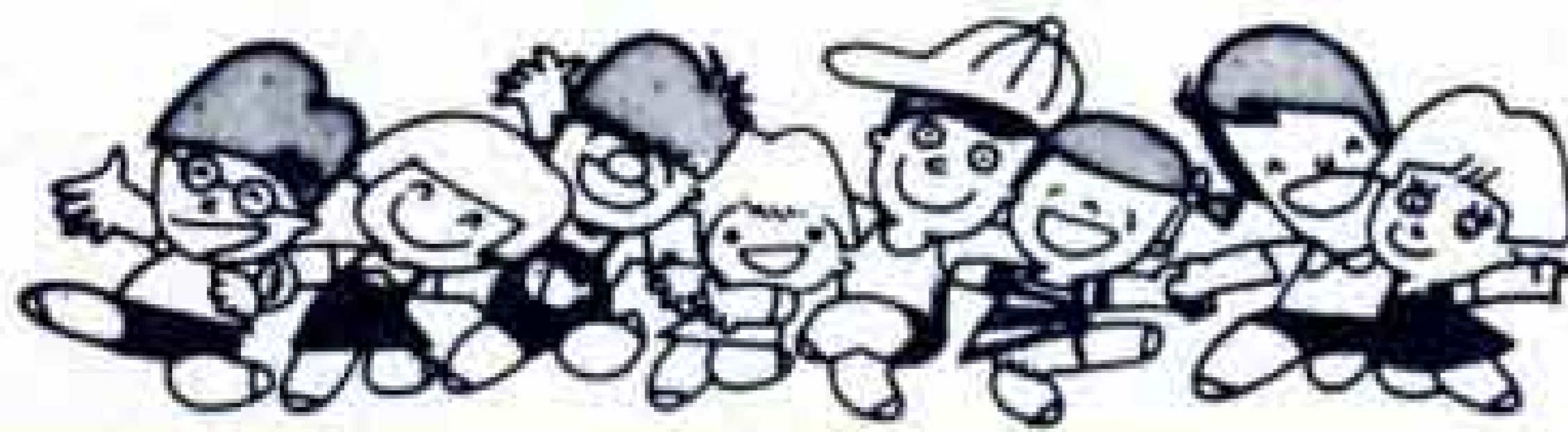
## チビッコ 健脚を競う

桜の花も見ごろになり初めた4月3日、「チビッコマラソン大会」が、手足を守ってくれる天狗さんを奉つてある妙法堂の祭典に合わせて行われました。

実相寺から岩本山展望台往復の坂あり階段ありの難コースにチビッコ150人余が元気に挑戦。

チビッコたちは、歩いても苦しいこのコースを一気に走りきり賞品を手にとニコニコ顔でした。





# 暮らしのたより



## 市民大学歴史講座を開催

市教育委員会は、「史料が語る郷土のあゆみ」を学習主題として、「富士市民大学歴史講座」の受講生を募集します。

◇とき 5月29日～7月28日

毎回18:30～20:30(特別学習は別)

◇ところ 吉原市民会館・富士文化センター

- ◇対象者 20歳以上の市内在住・在勤者
- ◇受講料 2,000円(特別学習の経費は自己負担)
- ◇募集人員 150人(定員になり次第締め切り)
- ◇申し込み 5月20日(月)～22日(水)までに受講料を添えて、市文化体育課へ内線610

### 昭和60年度富士市民大学歴史講座学習計画

回	期日	学習課題	講師
1	5月29日(水) (吉原市民会館)	史料をよむ-史料とは、史料が語るもの-	静大教育学部 教授 若林淳之氏
2	6月5日(水) (吉原市民会館)	国史にあらわれた富士郡 -定額寺富士郡法照寺をめぐる-	静大文学部 教授 原秀三郎氏
3	6月12日(水) (吉原市民会館)	吾妻鏡にみる富士の巻狩 -曾我兄弟の仇討-	静大教育学部 助教授 小和田哲男氏
4	6月19日(水) (吉原市民会館)	富士郡における日蓮宗の布教展開 -実相寺衆徒愁状と滝泉寺申状-	立正大学教養部 部長 高木豊氏
5	6月26日(水) (吉原市民会館)	近世村落のなりたち -徳川家康7ヵ条定書、横田村詮法度-	常葉学園大学教育学部 助教授 川崎文昭氏
6	7月3日(水) (吉原市民会館)	鉄牛道機と雁堤 -福寿山瑞林禅寺記-	静大教育学部 教授 若林淳之氏
7	7月10日(水) (吉原市民会館)	文化文政期の俳諧文人たち -原田妙善寺俳句扁額ほか-	駿河郷土史研究会 副会長 奈木盛雄氏
8	7月16日(火) (富士文化センター)	史料による吉原宿の復元(I) -田子のふるみちほか-	駿河郷土史研究会 会長 鈴木富男氏
9	7月23日(火) (富士文化センター)	史料による吉原宿の復元(II)	駿河郷土史研究会 会長 鈴木富男氏
10	7月28日(日)	フィールドワーク・特別学習会、文化財めぐり-雁堤、瑞林寺、曾我八幡ほか-	駿河郷土史研究会 副会長 奈木盛雄氏

※会場 吉原市民会館第1会議室 電話52-0740  
富士文化センター 第1.2会議室 電話61-6262

※学習時間 毎回午後6時30分～午後8時30分  
(ただし、特別学習会はこの限りではありません)

## 市民プールのアルバイトを募集

- ◇雇用期間 6月15日～9月15日
- ◇募集人員 社会人及び大学生、男・女若干名
- ◇業務内容 遊泳中の監視・入場者の出改札業務、場内外の清掃業務
- ◇募集条件
  - ・市内在住で40歳未満の人
  - ・健康で水泳のできる人
  - ・勤務時間8時間(休日週に1日)

- ◇賃金 社会人(時給 男女500円)、大学生(時給 男480円・女 450円)
- ◇募集期間 5月11日(土)～31日(金)
- ◇申し込み先 (財)富士市施設利用振興公社(勤労者体育センター☎35-0672)

## 親子で星座を楽しむ会

市立少年自然の家は、「親子で星座を楽しむ会」を開催します。

白く輝くおとめ座のスピカ、中天高く登った北斗七星など、親子で星座を探してみましょう。

- ◇とき 5月18日(土)19:00～20:30  
(夕食は済ませてきてください)
- ◇ところ 市立少年自然の家
- ◇対象者 星座に興味のある親子50組
- ◇持ちもの 上ばき
- ◇申し込み・問い合わせ先 市立少年自然の家 ☎35-1697

## 紙のおもちゃはありませんか

市立博物館では、「紙の玩具」展を開催するため、紙のおもちゃを集めています。昔使った張り子、たこ、めんこ、かるた、福笑いなどがありましたらお知らせください。

◇問い合わせ 市立博物館 ☎21-3380

## 中央病院の面会時間 厳守にご協力を

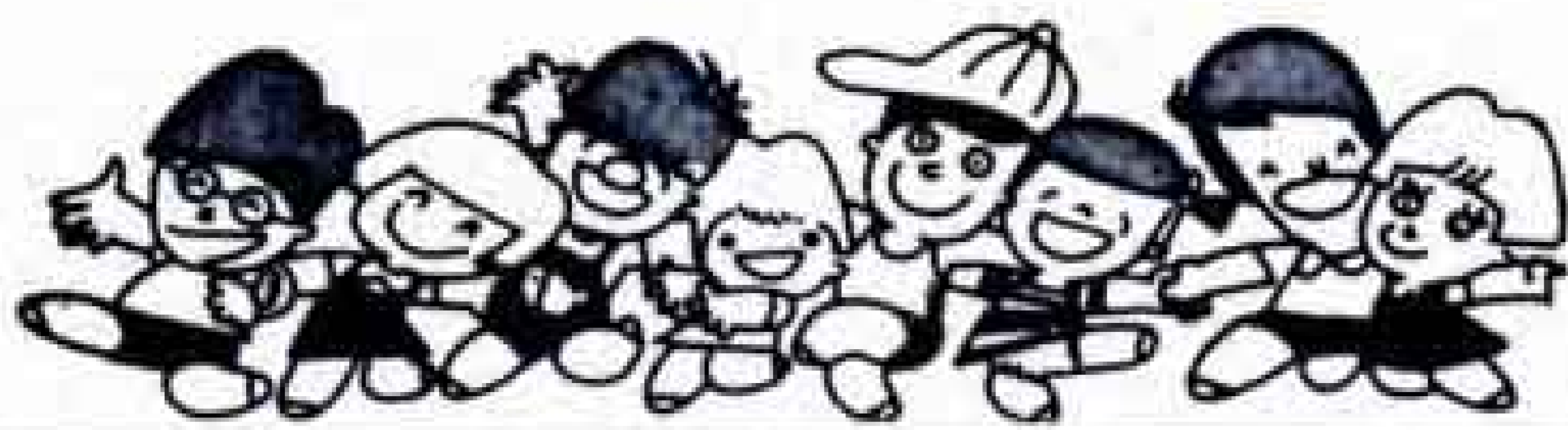
市立中央病院は、入院患者の面会時間を午後3時から午後7時までと定めています。これは患者の疲労をできるだけ少なくし、安静時間を確保するために時間を制限するものです。面会には次のことを心がけ、面会時間の厳守にご協力ください。

- ・面会は、短時間に切り上げる
- ・一度に大勢で訪れない
- ・儀礼の面会は避ける
- ・子供はできるだけ連れて来ない

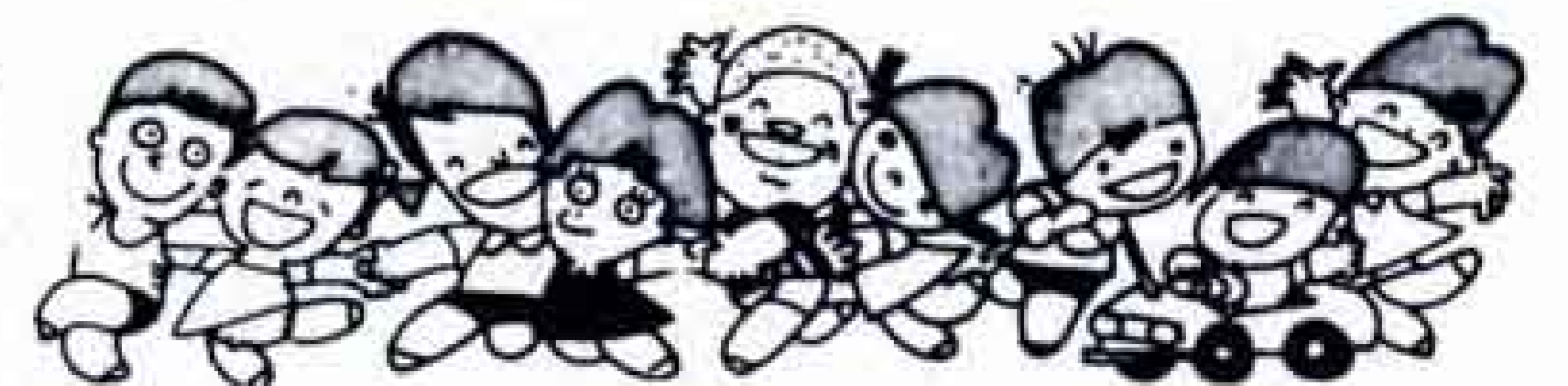
## 市役所と中央病院の地番が変わりました

- 市役所(新地番) 富士市永田町1丁目100番地
- 中央病院(新地番) 富士市高島町50番地





# 暮らしのたより



## 児童手当の所得制限 が変わります

児童手当の所得制限限度額が6月から変わります。

所得制限限度額以上の所得があり受けられなかった人、また、新たに受けようとする人は、5月31日までに市児童課へ申請してください。

問い合わせ先 市児童課 内線601

### 昭和60年度所得制限限度額表

#### 1) 児童手当

扶養親族等の数	所得額	収入額
人	万円	万円
0	128.0	206.4
1	158.0	249.3
2	188.0	292.1
3	218.0	334.4
4	248.0	371.9
5	278.0	409.4
6	308.0	446.9
7	338.0	484.4
8	368.0	521.9

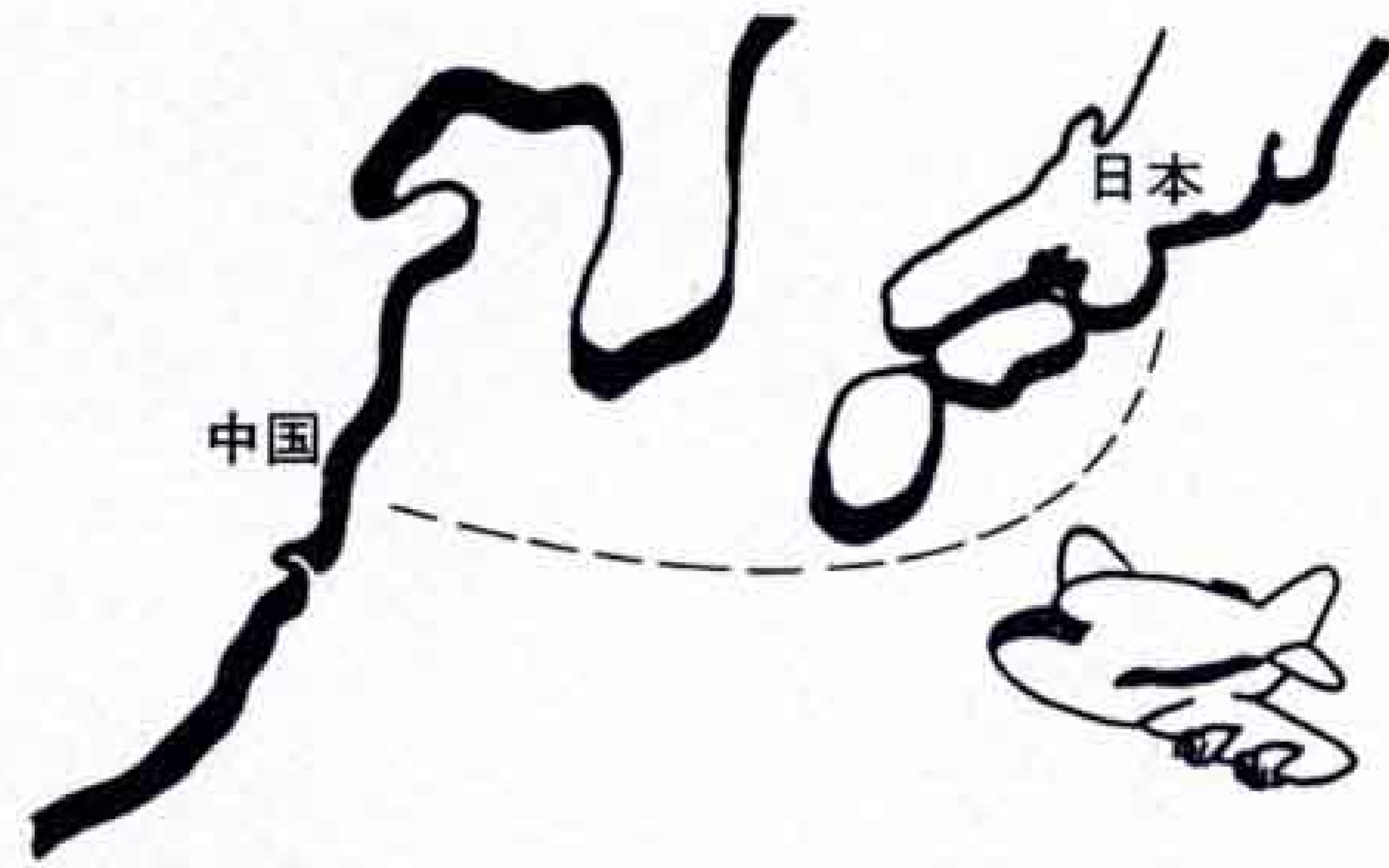
#### 2) 特例給付

扶養親族等の数	所得額	収入額
人	万円	万円
0	280.5	412.5
1	310.5	450.0
2	340.5	487.5
3	370.5	525.0
4	400.5	562.5
5	430.5	600.0
6	460.5	633.33
7	490.5	666.67
8	520.5	700.0

## 旧日本電信電話公社 旧日本専売公社の人の児童手当

旧日本電信電話公社及び旧日本専売公社に勤務している人は、4月から児童手当の手続きを市児童課で行うことになりました。今まで受給していた人は、既に手続きがなされていますが、新たに受給しようとする人は、市児童課に申請してください。

◇問い合わせ先 市児童課 内線601



## 青年の翼参加者募集

国際青年年(IYY)を契機に県東部各市の共同事業として、各市の青年代表による訪中団を組織し、中国青年との交流、視察を行います。

- ◇とき 10月12日(土)~16日(水)
- ◇訪問先 中国浙江省(杭州市)及び上海市
- ◇募集人員 富士市で5人
- ◇対象者 20歳から30歳までの独身の勤労青少年男女で、団体活動をしているか、今後、団体活動のできる人。

◇募集期間 5月7日(火)~20日(月)

◇事前事後研修

- ・第1回事前研修 6月15日(土)~16日(日)宿泊、熱海市
- ・第2回事前研修 9月8日(日)三島市
- ・事後研修 11月上旬

◇申し込み、問い合わせ先  
申し込み書(青少年課、各公民館に有)に必要事項を記入し、青少年課へ申し込んでください。

☎21-6129

## 青年ふれあいの 森をつくろう



市は、青年団体とともに「富士市青年ふれあいの森林」づくりを行います。これは、植林事業を通して青年

たちに森林の役割の大きさについて理解を求め、連帯・協同・奉仕の精神を培うものです。青年のみなさん積極的に参加してください。

◇とき 5月12日(日)雨の時19日(日)市役所8時出発

◇ところ 大淵4815の森林

◇問い合わせ先 市青少年課(勤労青少年会館内) ☎21-6129

## 高山団地宅地分譲受付

静岡県住宅供給公社では、高山団地の宅地分譲を次のように行っています。

- ☆所在 市内大淵字高山356番56ほか
- ☆区画数 10区画
- ☆面積 197.51平方メートル(59坪)~356.83平方メートル(107坪)
- ☆金額 1,129万3,000円~2,040万2,000円  
平均単価5万8,208円/平方メートル
- ☆申し込み 先着順申し込み受付中
- ☆問い合わせ先 市都市計画課内線326 または、静岡県住宅供給公社住宅部用地課 ☎0542-55-4146(代)

## 陶芸教室の生徒を募集

社会福祉センター広見荘では、陶芸教室の生徒(60歳以上)を募集しています。

◇申し込み先 5月18日(土)までに、社会福祉センター広見荘へ ☎21-5558

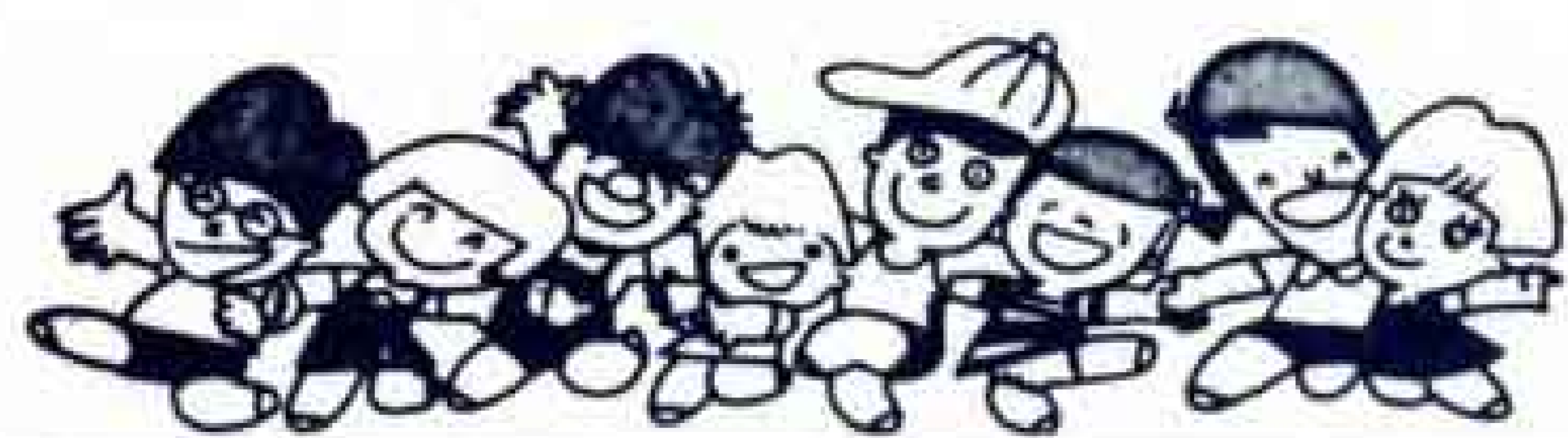
## 労働保険の申告と納付を

労働保険の申告と納付は、5月15日までに最寄りの銀行、信用金庫及び郵便局または労働基準監督署へ済ませてください。

なお、申告書だけ提出する場合には労働基準監督署へ提出してください。

☆問い合わせ先 富士労働基準監督署 ☎51-2255





# 暮らしのたより



## あなたも 赤十字社員に



日本赤十字社は、事業資金(社資)募集運動を行います。

赤十字社は、博愛・人道の精神のもと人命尊重を第一に、災害時の救護事業、献血、救急法や世界各地で干ばつ、地震などで苦しんでいる人人に救援の手を差し伸べるなど幅広い活動を行っています。

なお、あわせて赤十字社員増強運動も行いますのでご協力ください。

◇募集期間 5月1日～31日

◇問い合わせ先 市社会課 内線569

## 狂犬病の予防注射 予備日程

先日実施した狂犬病の予防注射と登録がまだ済んでいない犬の飼い主は、予備日程がありますので、必ず受けてください。

◇料金 注射料 1頭 2,700円  
登録料 1頭 2,100円

日時	実施時間	会場
5月8日 (水)	9:30~11:30	田子浦公民館
	13:00~15:00	富士公民館
	9:30~11:30	須津公民館
	13:00~15:00	吉永公民館
5月9日 (木)	9:30~11:30	富士見台公民館
	13:00~15:00	大淵公民館
	9:30~11:30	鷹岡公民館
	13:00~15:00	伝法公民館
5月10日 (金)	9:30~11:30	岩松公民館
	13:00~15:00	広見公民館
	9:30~11:30	元吉原公民館
	13:00~15:00	富士市立体育館



## 我が家のアイドル

掲載が遅れています。しばらくお待ちください。応募写真が多いため、



中野雄介 S57. 9. 11生  
中野志乃 S59. 8. 24生  
父・武文 母・聡子 (広見)  
「自然の中をかけ回ってほしい」



横山絵里香 S59. 5. 11生  
父・和芳 母・康代 (錦町)  
「よく男の子に間違えられるけど、やさしい子に育ててね」



若尾啓仁 S59. 8. 28生  
父・政実 母・由加里 (松岡)  
「早く寝返り上手になってね」



分部志帆子 S57. 8. 3生  
分部 文乃 S58. 11. 18生  
父・春樹 母・とみ子 (神戸)  
「やさしい人になってね!!」

## はしかの予防接種 受診券を発送

市は、1歳6ヵ月になった幼児にはしかの予防接種の通知書(受診券)を発送しています。

該当する幼児の保護者は、幼児の健康状態がよい時に、直接医療機関へ受診券を持参し接種してください。

なお、満3歳までの幼児で転入などにより受診券のない幼児は、保護者が市健康課へ連絡してください。

有効期間内に接種したときは、市から全額補助します。ただし、有効期間が過ぎると、自己負担となります。問い合わせは、市健康課へ 内線321・322

## 野鳥の声をダイヤル 市政案内で紹介



ダイヤル市政案内は(☎52-1111)通常の案内放送のあと、全国愛鳥週間にちなんで、5月1日(水)~20日(月)の間、2回に分けて、ホトトギス、オオルリ、コマドリや静岡県の鳥に指定されている三光鳥など13種類の野鳥の声を紹介します。

なお20日以後には、富士山や郷土にちなんだ歌や音楽、民謡のほか地区の自主制作レコードなども紹介する予定です。ご利用ください。



# 暮らしのたより



**佐野儀光** S58. 9. 13生  
父・嘉弘 母・順子(天間)  
「よっちゃん素直でのびのびと育ててネ」



**荻原えみ** S58. 4. 26生  
父・茂 母・晴美(松岡)  
「やんちゃでわがままなえみちゃんです」



**町田翔平** S59. 2. 17生  
父・芳信 母・清美(天間)  
「みなさんよろしく。満1歳になりました」



**渡辺理恵子** S58. 9. 2生  
父・義伸 母・由美(西木の宮)  
「明るく陽気な娘です」



**鎌塚剛秀** S58. 5. 20生  
父・義治 母・やよい(水戸島)  
「おもちゃをしょったよ。ちょっと重いけどうれしいな！」



**石川太朗** S58. 9. 17生  
父・一夫 母・彰子(三ッ沢)  
「丈夫で友達を大切にやるやさしい子に育ててね」



**井出陽菜** S58. 5. 2生  
父・隆 母・恵子(蓼原)  
「我が家のお雛様です。歌が得意でいろいろ覚えています」



**吾妻佑也** S59. 8. 19生  
父・米雄 母・初枝(石坂)  
「元気に。そして大物になってほしい」

## 古文書解読講座 受講生募集

中央図書館は、郷土史に興味をもっている人、研究をしてみたい人、これから始めてみたい人などを対象に、古文書解読講座を開催します。

- ◇とき 毎月第3土曜日(5月から) 13:30~15:30
- ◇ところ 市立中央図書館
- ◇受講料 無料(ただし、教材費として初回に1,000円徴収)
- ◇募集人員 50人
- ◇申し込み、問い合わせ先  
5月11日(土)までに氏名、住所、連絡先を明記して、市立中央図書館(今泉7丁目12-36 ☎52-2825)へ申し込んでください。

## いっせいで防疫

月日	午前	午後
5月9日(木)	吉原本町1 吉原本町2 吉原本町3 吉原本町4 宮町 西本通 伝馬町	昭和通 大和町 住吉町 幸町
10日(金)	南町 緑町 新通	津田 青島 新青島町 高島
11日(土)	錦町1 錦町2 新迫町 西仲町	日吉町1 日吉町2 日吉町3 宮川町
13日(月)	弥生町 宮の上 長者町	瓜島 日乃出町 三日市 千代田町
14日(火)	中村町 吉原上中町 田端町 中桁	上田端 伝法町3
15日(水)	伝法町1	伝法町2
16日(木)	傘木 厚原東1 厚原東3	厚原東2 厚原中
17日(金)	片宿 厚原南	厚原北 末広町

空き缶は“ゴミ”それとも“資源”  
心がけしだいでどちらにもなります



# 富士の今と昔 ④

富士市には、源氏と平氏の富士川の合戦にまつわる史跡が幾つかあります。源太坂は、源氏の部将梶原源太景季と佐々木四郎高綱が、生月、磨墨の名馬をめぐって、争った所だといひ伝えられています。



🕒 昭和60年4月の源太坂

📷 昭和20年代の源太坂 (写真提供 奈木盛雄氏)

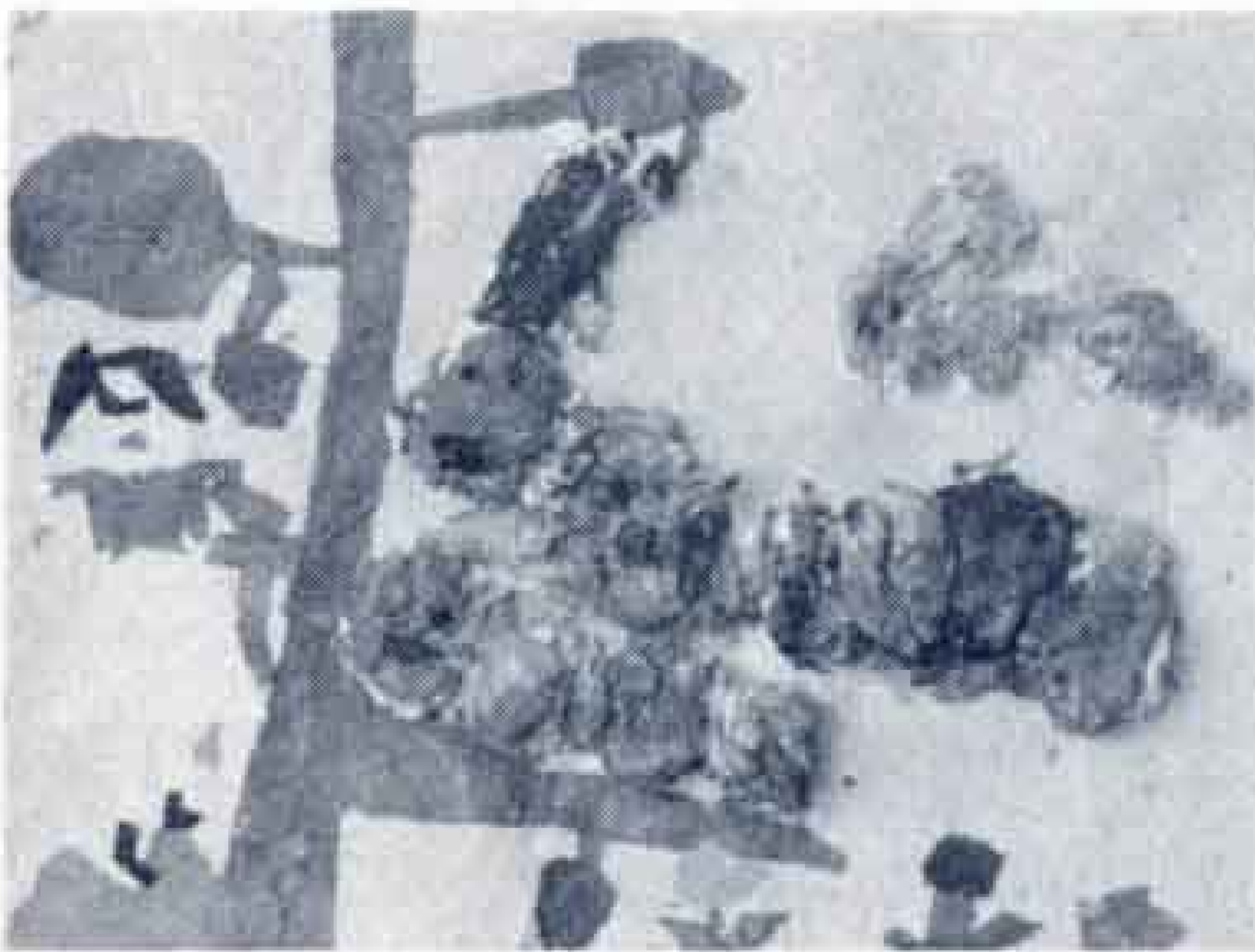


佐野満ゆりさん(緑ヶ丘)は、「16号道路ができるときに、今の位置に源太坂の碑を移したんですよ」と話してくれました。

## ぼくの作品 わたしの作品



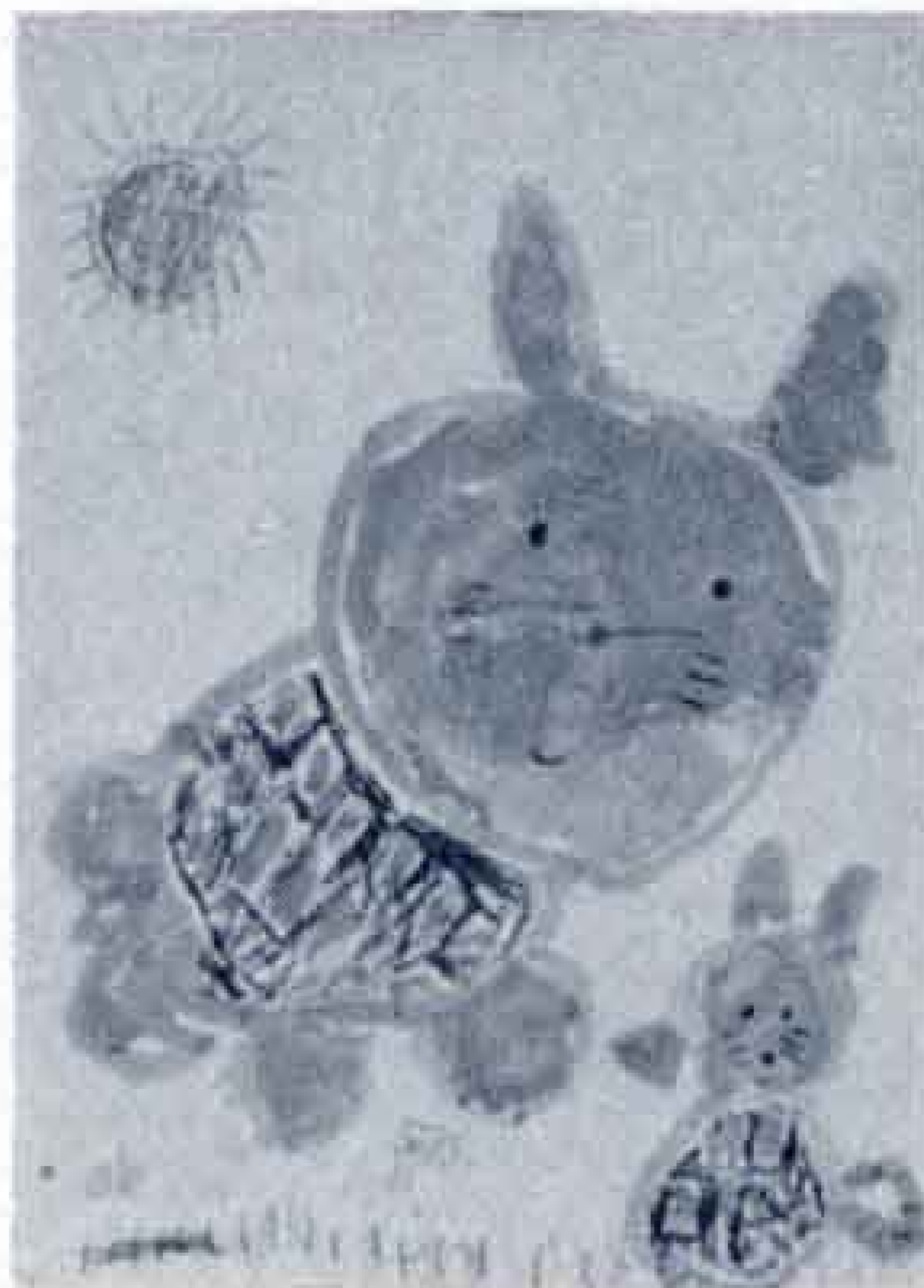
「おててのうえであそんだあおむしくん」と、「いぬのチャーくん」の絵を書いてくれた曙幼稚園のお友だちの作品を紹介します



かもよしみ



かわいがっていたあおむしが、かたーいかたーい、さなぎになって、朝きたらちょうちょになっていたよ。



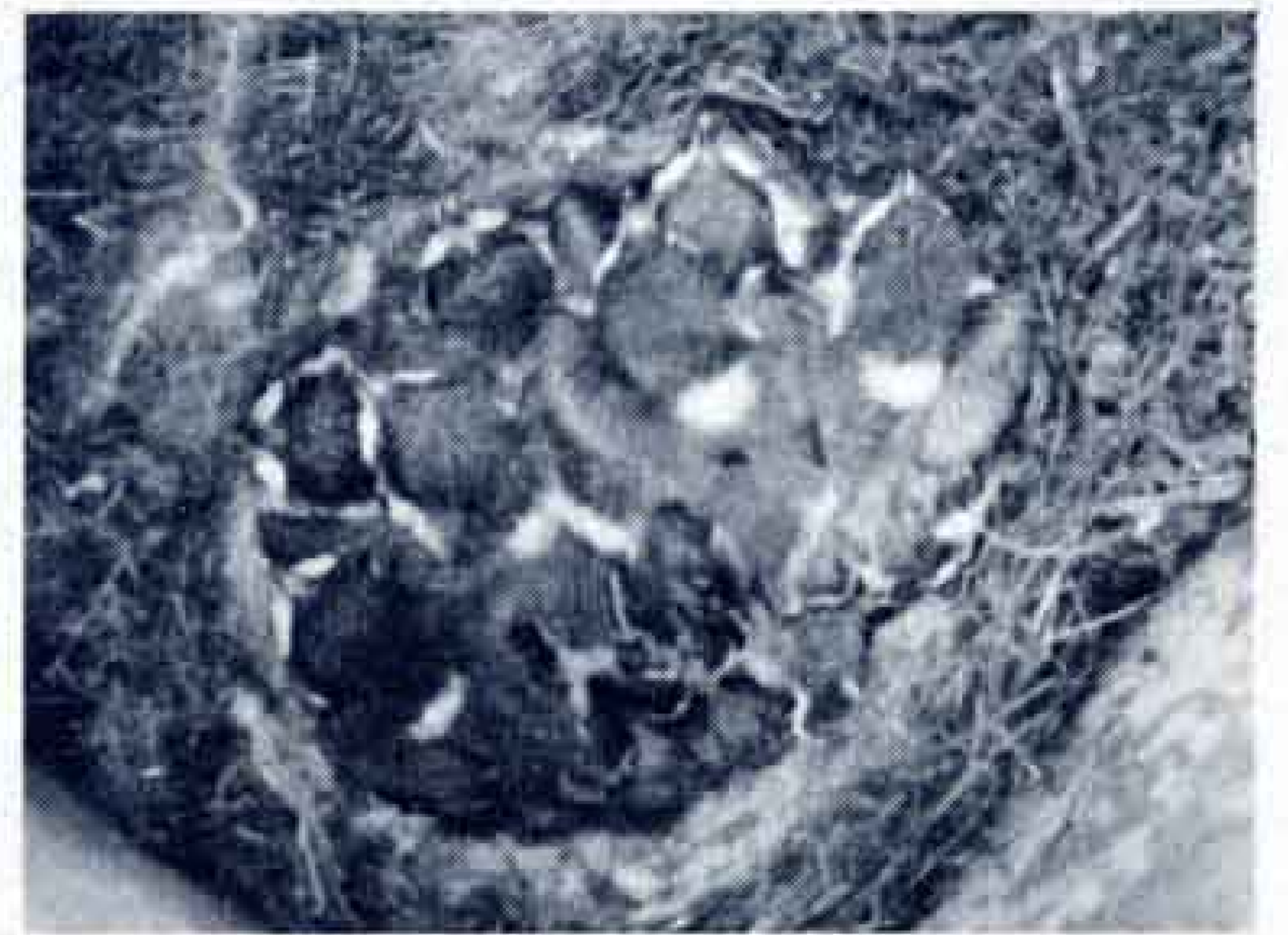
いとこうまゆこ



チャーくんは悪い人がくると、ワンワンほえてようちえんを守るんだよ。はなみずまで、なめちゃうんだよ。

# 自然の 自然の

橋田 権治さん



シジュウカラのひな

4月も終わりになる頃、桜吹雪が広場や池に舞う。5月、新緑の森をヤマツツジの朱色が彩り、アシタカツツジ、ドウダン、サラサドウダン、フジ、カマツカ、ヤブウツギ、ツリバナ、コバノガマズミ、ウツギズミが次々と咲き出す。雨上がりに見る富士は残雪を谷筋に残すだけとなる。シジュウカラが産卵を始め、クロツグミも黒木の高みに営巣を始める。オオルリ、コルリ、サンコウチョウのさえずりが森の奥から聞こえ、渡りの途中らしいノゴマの姿も見受けられる。イカルは「リベート欲しい」と、どこかの国の政治家みたいに鳴き、センダイムシクイは「焼酎一杯グイ」と鳴く。カッコウ、ホトトギスもさえずり始める。

下旬になると水辺の木の枝にモリアオガエルがクリーム色の丸い卵塊を幾つもぶら下げる。シジュウカラの巣をのぞくと、10羽ばかりのひなが一斉に黄色いクチバシを上に向け、ピイピイとエサをねだる。

森はまた深い霧に包まれ、アカハラのドラミングやキジバトの声が淋しげに聞こえて来る。